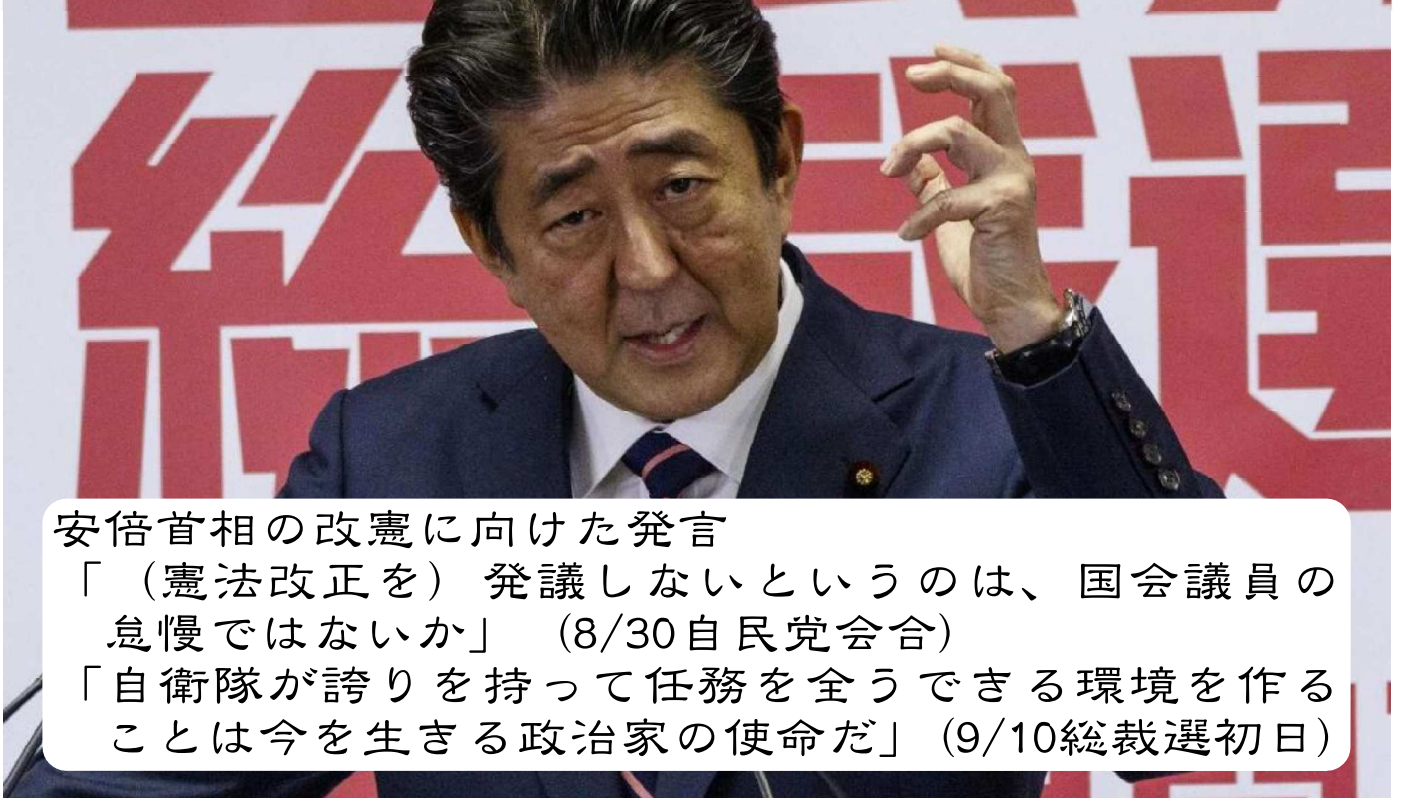


改憲がはじまる—— でも、いったい誰のために？



安倍首相の改憲に向けた発言

「（憲法改正を）発議しないというのは、国会議員の怠慢ではないか」（8/30自民党会合）

「自衛隊が誇りを持って任務を全うできる環境を作ることこそは今を生きる政治家の使命だ」（9/10総裁選初日）

戦争のための改憲とめよう！

後期開講、皆さんお疲れ様です！この9月、自民党総裁選で安倍首相は圧勝と思われていたにも関わらず地方党员票では55%しかとれず、万全と言えない結果で再選、沖縄県知事選でも基地反対派の候補が勝利するなど、大きな政治的変化が巻き起こっています。

こうした中で、安倍首相は国の在り方の大転換、改憲発議を行おうとしています。変えられようとしているのは平和憲法の根幹である第9条です。今回提出が狙われている改憲案では「自衛隊の明記」にとどまっていますが、『自民党2012年改憲草案』を見れば、「戦力不保持」の文面が削られ、「国防軍」の設置が狙われています。正式な軍隊を持った「戦争ができる国」を目指す、これが改憲の狙いです。

どの国にも戦争のための軍隊などいらない！この秋、世界の仲間とともに改憲・戦争を阻止しましょう！

10・21国際反戦デー（裏面に要項あり）に集まろう！

↓自民党が目指す改憲の中身↓

現行の日本国憲法【第九条】

①日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、**国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。**

②前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、**これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。**

提出目指される改憲案【第九条の2】追加

①前条の規定は、我が国の平和と独立を守り、国及び国民の安全を保つために必要な**自衛の措置をとることを妨げず、そのための実力組織として、法律の定めるところにより、内閣の首長たる内閣総理大臣を最高の指揮監督者とする自衛隊を保持する。**

②自衛隊の行動は、法律の定めるところにより、国会の承認その他の統制に服する。

自民党2012年改憲草案

【第九条】2項改変

②前項の規定は、**自衛権の発動を妨げるものではない。**

【第九条の2】追加

我が国の平和と独立並びに国及び国民の安全を確保するため、内閣総理大臣を最高指揮官とする**国防軍を保持する。**

広島大学学生自治会

委員長 森田寛隆

hiro dai86@yahoo.co.jp

http://hiro dai86.blog.shinobi.jp/



国民の生命と財産を守る？

安倍首相は9条改憲を目指す理由を「国民の生命と財産を守るため」と言っています。

しかし、7月豪雨災害など相次ぐ「国民の生命と財産」が失われる事態は、**公務員の削減や施設の老朽化を放置し続けた政策の帰結**、「人災」として巻き起こされました。さらには豪雨災害の際、安倍首相は酒盛りに興じていたといひます。「国民の生命と財産を守る」という言い回しは、**戦争を準備する者の常套句**でしかありません。

それに加え、自分たちの世代は非正規雇用やブラック企業という形で**将来の「生命と財産」は奪われ続けています**。おまけに戦争となれば、**結局参加させられるのは私たち自身**。こんな改憲、こんな未来は拒否しようじゃないですか！**次の時代を担う私たち学生が声をあげて立ち上がれば、改憲は必ず阻止できます！**

大学でもこっそり「改憲」

憲法を変えるというのは、単に条文の文言を変える問題ではありません。**書き換えることで、多くの人の方を変化させていくこと**によって意味をもちます。だから、全国の大学や職場で改憲に準ずるような転換が始められています。**現場で起きている「改憲」**です。

広島大学でもそうです。この夏休み中の**9月14日「学生生活に関する規則」**が書き換えられました。「学生又は学生団体は、法令及び本学の諸規則を遵守するものとし、**本学の秩序又は風紀を乱すことがあってはならない**」など、学生総体に対する不信をそのまま文言にしたような内容です。この変更によって、**学生が大学の不満を表明したりすることを委縮させる狙い**でしょう。オリンピック・ボランティアの公募も始まり、それへの公然とした反発を恐れているのかもしれませんが。

このような変更を皆さん知っていたでしょうか？改憲でさえ国民投票を必要としますが、大学の在り方はターム制をはじめとして、**すべて一部の人間によって不透明**

速報 沖縄タイムス 2018年(平成30年) 9月30日 日曜日

新知事に玉城氏

沖縄県知事選では基地反対派が圧勝!

30日投票開票され、翁長雄志前知事の後継として、オーストラリア系移民の玉城氏は、約7割の票を獲得し、知事選で圧勝した。玉城氏は、知事選で圧勝した。玉城氏は、知事選で圧勝した。玉城氏は、知事選で圧勝した。

新知事玉城氏は、知事選で圧勝した。玉城氏は、知事選で圧勝した。玉城氏は、知事選で圧勝した。玉城氏は、知事選で圧勝した。

県知事選のきっかけとなった翁長前知事の死去の際には7万人が県民大会に参加。基地工事も一時中断に。

新基地阻止 民意示す

に決定されてきました。言葉と実践を尽くし、学生を通じて社会の未来を描くことが高等教育のはずなのに、**規制によって学生から言葉を奪い、諦めを強いることが大学の役割**となってきました。この先に改憲・戦争はあります。

沖縄・京大に続こう

沖縄では、基地建設を「決まったこと」として諦めさせるやり方が続いてきました。しかし、その諦めを跳ね返し、**基地が全てなくなるまで絶えることのない、基地絶対反対の怒り**で県知事選で基地反対派が勝利しました。

京都大学で始まった立て看板規制との闘いもそうです。「**強いられる諦め**」を跳ね返し、**不屈に立て看板が出され続けています**。理不尽に従う道理などないのです。

沖縄や京大に続いて「強いられる諦め」を跳ね返して、自分たちの未来をこのキャンパスから取り戻そう！

改憲阻止 国際連帯 10・21国際反戦デー デモ

ヒロシマの怒りで とめよう!改憲と核武装

ヒロシマ大行動実行委 NO NUKES NO WAR!

日時	10月21日 (日) 13:00 原爆ドーム前集合 13:30~ 広島市内をデモ行進
概要	ベトナム反戦運動からはじまった10月21日国際反戦デー。今年には全国で改憲反対の集会やデモが企画され、アメリカでも国防総省へ反戦デモが大規模に準備されています。労働者民衆の国際連帯で改憲・戦争を阻止しましょう!

※広島出発の車を出します。関心ある方は連絡先まで!